

令和元年度 第5回 直江津区地域協議会

次 第

日時：令和元年7月16日（火）**18:00 - 19:30**

会場：レインボーセンター 多目的ホール

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1 開 会 | 18:00 - 18:02 |
| 2 会長あいさつ | 18:02 - 18:05 |
| 3 議 題 | |
| 【協議事項】 | 18:05 - 19:25 |
| ・地域活動支援事業（追加募集）について | |
| 【自主的審議事項】 | |
| ・直江津まちづくり構想について | |
| 4 その他 | 19:25 - 19:30 |
| 5 閉 会 | |

令和元年度地域活動支援事業 直江津区(追加募集) 審査スケジュール(案)

直江津区地域協議会

	委員のスケジュール	30年度 追加募集	元年度 追加募集(案)	協議事項
1	募集期間(事務局対応)	8/1(水) ~8/15(水)	7/25(木) ~8/9(金)	
2	提案書の受領(委員の手元)	8/22(水)	8/17(土)	
3	地域協議会の開催 (提案書の配付及び概要説明) (提案内容についての全体協議)	8/24(金)	8/20(火)	・提案内容について、審査する上での疑問点等を確認するため、全体協議を行う。 ・全体協議で質問項目を検討する。
4	質問・意見票提出	8/29(水)	8/23(金)	・全体協議以外で個別質問があれば提出する。
5	提案者への質問ほか (事務局対応)	質問依頼 8/31 質問回答 9/5 回答送付 9/7	質問依頼 8/26 質問回答 8/30 回答送付 9/3	・質問の回答は地域協議会当日に配布する。
6	地域協議会の開催 (質問票回答の受領・確認) (回答を受けての全体協議)	9/11(火)	9/3(火)	・質問の回答を受けて、審査する上での疑問点等を確認するため、全体協議を行う。
7	事業の採点	9/14(金)	9/6(金)	
8	採点の集計(事務局対応)	9/18(火)	9/10(火)	
9	地域協議会の開催 (採択事業の決定)	9/18(火)	9/10(火)	

地域の課題の抽出について

【資料 No. 2】

■ H29. 11. 22 班別協議結果から

班	「直江津まちづくり構想」において優先的に協議する課題
1 班	<p>直江津区をエリア別（駅前、イトーヨーカドー、三八朝市通り、五智）による課題抽出</p> <p>①駅前 J T跡地や鉄道の町等について</p> <p>②三八朝市通り 文化遺産やウォーターフロント等について</p> <p>③イトーヨーカドー周辺 新しいスーパーの建設も含め商業地区と新水族博物館との連携について</p> <p>④五智地区 国分寺や親鸞聖人上陸の地、五智公園等、ゆっくり休める場所の整備や、観光地としての誘客の取組について</p>
2 班	<p>・高齢者にとってのやさしいまちづくりと見守り体制の強化</p> <p>・水族博物館や直江津学びの交流館等、核となる施設を中心としたまちづくり</p> <p>平成 30 年は、開館する新水族博物館を核としたまちづくりを一番に考えていくのが良いのではないか</p>
3 班	<p>小・中学校の通学路や雁木の整備など、生活の利便性や観光面も含めた「人にやさしいまちづくり」</p> <p>①通学路の問題 安心して子ども達が通える道路の確保（通学時間帯の車の混雑による道幅が減少、特に五智地区は全体的に道路幅が狭く、歩道の確保が難しい）</p> <p>②まちなかの問題 J T跡地の施設整備でテナントが入ることによる駐車場不足への懸念</p> <p>③西本町や駅前の雁木通りについての問題 雁木は歩道の役割を担うため、「観光」や「人にやさしいまちづくり」として行政が解決すべき問題ではないか (雁木通りは、非常に高低差のある通路で、体の不自由な方や高齢者、観光客等、歩いてまちなかを回遊するには厳しい。)</p>

■ H31. 2. 25、27 五智地区・直江津地区町内会長との意見交換会から

課 題	主な意見
暮らし	<ul style="list-style-type: none"> ・一部の町内会を除き、地域全体として高齢化や少子化が進んでいる。 ・高齢化により要支援者が増加し、見守り活動等を行っているが、活動の担い手を確保するのが困難である。 ・孤独死の予防対策が必要。 ・町内会の役員や青年会の担い手がない。 ・民生委員のなり手がなく苦慮している。
空き家	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家が増えている。町内会では所有者をつきとめられないケースもある。 ・危険な空き家について、個人の財産なので町内会としては対策に苦慮している。 ・一人暮らしの高齢者が多く、施設に入ることによって空き家になるケースがある。 ・家屋の所有者と土地の所有者が異なる場合が多く、空き家の利用が難しい。
環 境	<ul style="list-style-type: none"> ・道が狭く、雪捨て場に困る。 ・子どもの通学路の安全が問題。（除雪など） ・沢水や土砂流出が問題。 ・雁木通りの通路の段差が危ない。 ・海水浴場について、来訪者による水上バイクの騒音やゴミの放置などのマナーに問題がある。 ・地元住民は家の近くの海に入りたくても、ロープが張られているため海に入れない。 ・関川河川敷は雑草が茂り危険であるとともにゴミの不法投棄がある。 ・鏡池をきれいにしたい。 ・府中八幡宮の池をきれいにしたい。 ・海浜公園に時計が無く不便である。
観 光	<ul style="list-style-type: none"> ・五智地区はかつて観光客が多かったが、今は少なくなった。 ・佐渡が世界遺産に認定されれば、佐渡へ行く人が増え、直江津、五智にも人が来るのではないか。 ・五智地区は歴史があり、十念寺、親鸞聖人上陸の地、五智国分寺などをもっとPRすべきである。 ・うみがたりが開館したが、海岸周辺に食堂や店舗が少ない。 ・国分寺の境内には有名な石碑があるので拓本をして大勢の人の目にふれるようにしたらどうか。

■ H30. 10. 16 全体協議結果から

※主な話題

- (1) 子どもの登下校や高齢者に対する見守り等について
- (2) 雁木通りの通路の段差の問題について
- (3) 今後の協議の進め方について

- ①テーマを絞る。
- ②テーマを決めずに地域のことを話し合う。⇒町内会長との意見交換を実施（2月）
- ③課題に対する現状把握を行う。